

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|------------------|--|---|------------|
| 1 | 2 | 事業所と地域との付き合い | 開かれたホームを目指すため同じ地域に住み入居者、職員が地域の方々に気軽な挨拶、会話などでその中から助け合える付き合いを目標とする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・例年通り夏祭りに参加し地域の人達との交流を図る。 ・玉ねぎの植え付け、芋掘りの参加の継続。 ・今年の試みとして、地域とホームがソバ体験交流会を公民館で行ない大盛況。 ・来年にむけ継続の目標を立て地域と付き合いを広める。 | 12ヶ月 |
| 2 | 3 | 運営推進会議を生かした取り組み | 2ヶ月1回の会議、ホームの活動及び行事等の報告。地域の方々に「高齢者であり、認知症があるけれど人なんだ」として理解をして頂き小さな出来事から報告をし、納得理解を目標とする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・推進会議は入居者殆どの参加をできるように務め顔を知ってもらう事の大切さ、身体状況の説明をする。 ・地域の方々に災害・火災等の協力要請をさらに求める説明を行なう。 | 12ヶ月 |
| 3 | 8 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 権利擁護と尊厳の保持について勉強し理解をする。 | 外部、内部に関わらず研修会の参加。参加者は報告書を提出し会議等で自分で勉強してきた事を発表し全員の意見交換をし、介護の支援、全員が共有し質の向上を目指す。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。